

IoTとクラウドの高機能見守りサービス

お部屋の見張り番 CS-500 CS-600 CS-700

IoT ⇄ クラウド

WiFi(無線LAN)接続
活動状況・明るさ
温度・湿度
連絡ボタン・外出ボタン
エアコンリモコン



クラウド

クラウド ⇄ スマホ

Webレポート
メール連絡
電話音声連絡

プライバシーに優しい見守りと生活リズムを学習した的確なレポート。万が一の時には確実にスマホに連絡。



※設置場所には、インターネットに繋がるWiFi(無線LAN)環境が必要です。

使用例



リビング

生活の中心に置いて日々の生活リズムの見守りに



お手洗い生活確認と呼び出しボタンに

全ての情報はスマホに集約



ベッド

起床、就寝の確認と呼び出しボタンに



エアコン操作 スマホからエアコン操作で熱中症対策も万全

特長

1. 先進のクラウド学習機能

様々な行動パターンをクラウドが曜日別に学習 予め設定した値を越えるとスマホにレポート

2. 充実の連絡手段

レポートは電話、メール、Web画面レポートで

3. 高いコストパフォーマンス

最高レベルの機能ながらリーズナブルな価格

4. スマホでエアコン操作

スマホからエアコン操作が可能 熱中症対策も万全

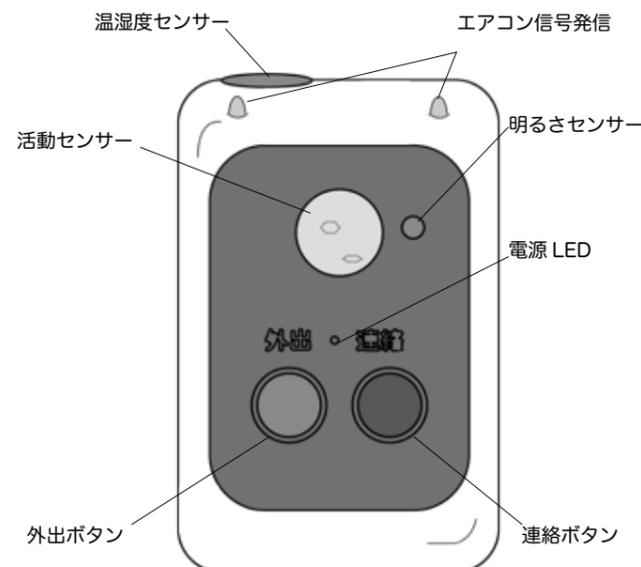
5. WiFiだから場所を選ばない

コンセントさえあれば置き場所は自由自在

6. 複数機器を一括管理

サ高住等の施設向け管理ソフトも充実 トイレとベッドのような複数機器の管理も可能

IoTセンサー

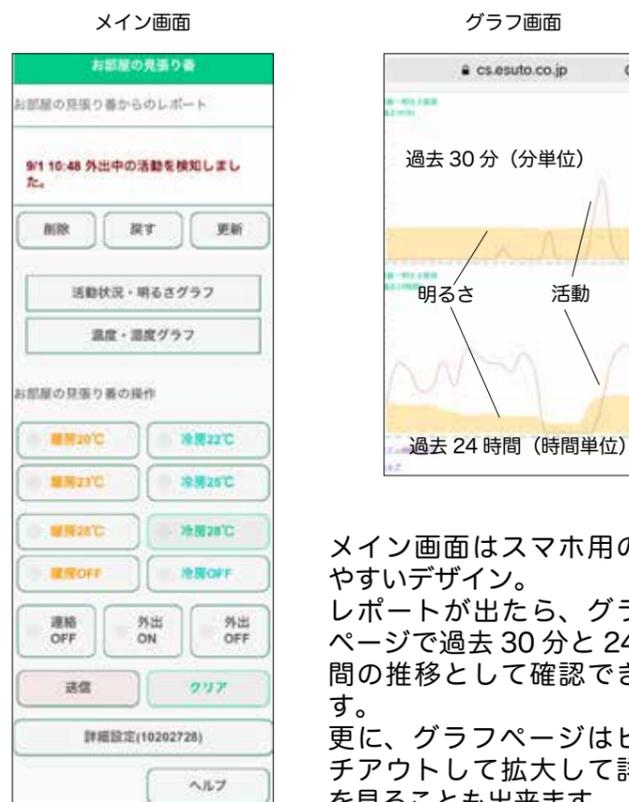


活動、明るさ、温湿度の3つのセンサーを装備。連絡、外出ボタンの情報と併せて1分間に1回クラウドに送信。クラウドでは、それらを予め設定した値や過去に学習した内容と比較して、レポートを送信。スマホからクラウドに送信されたエアコン操作内容でIoTセンサーが赤外線信号を発信、エアコンを外部から操作することが可能です。

複数のIoTセンサーの一括管理ソフト (CS-600 CS-700)



スマートフォン画面



複数のIoTセンサーを運用する場合に便利なソフトです。全体画面で概況把握。レポートがあれば、ボタン一つで該当する個人別画面に移って詳細を確認できます。また、全体表示トップには、「連絡事項」欄があってスタッフ間の情報共有も万全です。

サービス付高齢者向け住宅用として運用した場合 入居者とスタッフの負担が少なくプライバシーに優しいセンサーによる安否確認。安否確認の一覧表や過去履歴の閲覧もとても簡単。プリントすれば、そのまま日報にできます。

居室の多い個人向け住宅用として運用した場合。ベッド、居間、トイレ等に配置して日常の活動の確認とともに各部屋ので呼び出しボタンとしても使えます。

CS-500 CS-600 CS-700 の違い



遠方の元気な高齢の母の見守り 導入例1

Aさんは、遠隔地に一人で住む実家のお母さん（79才）を隔月くらいで訪ねて様子をみています。お母さんは、買い物や友人宅の訪問と頻繁にでかけたりして、とても元気に暮らしています。やや高齢なこともあり、万が一のことを考えると、もう少し頻繁に訪ねた方が良いのかなとも思いますが、Aさんも仕事が忙しく、お母さんのあまり息子の負担にならないようにという気持ちもあるのでそのままにしてきました。でもちょっと心配なので、日々の様子を双方の負担にならない形で確認することができたらと考え、「お部屋の見張り番」を考えましたが、実家にはインターネットが無いのがネックでした。

インターネットとWiFiは電気店に相談したらとても簡単に導入できました。また、料金は通信費を入れても、他の同様のシステムより割安でした。機器本体は、リビングに設置しました。お母さんは、比較的生活のリズムが規則正しいので、起床、外出の設定を60分、生活パターンとの不一致や動作未検出の設定を4時間に設定しましたがレポートはほとんど入りませんでした。レポートがないのは無事な知らせなんだと思って、Aさんは、心配することなく仕事に専念することができるようになりました。ただ、室温の上限として設定した30度については、お母さんに自覚症状が無く気付かない場合は、熱中症予防のためにエアコンのスイッチをAさんがスマホから入れるようにしました。また、外出ボタンは、不在時に活動センサーによる不審者発見になるので、お母さんは必ず押すようにしています。そうすると、Aさんもお母さんが元気に外出していることが分かるので、お互いに負担感の無い、プライバシーに優しい仕組みだと思いました。

サ高住等の施設向け管理ツール 導入例3

サービス付き高齢者向け住宅、いわゆるサ高住のサービスの基本となるのが安否確認です。居室訪問やインターホン越しの会話等様々な方法がありますが、入居者、管理者双方に一番負担の少ないのが、センサーを使った方法ではないでしょうか。その中でも図抜けた機能とコストパフォーマンスをもっているのが「お部屋の見張り番」です



廊下にWiFiのアクセスポイントを設置して、各部屋にIoTセンサーを置いてWiFiに繋がれば準備は完了です。スマホの画面から毎日の安否確認状況はもちろん、連続して活動が検知できていない時間や普段の生活パターンとの乖離状況も把握できます。さらに、熱中症対策としてエアコンを管理者側からコントロールすることも可能です。

	連絡ボタン	外出ボタン	複数管理ソフト
CS-500	◎	◎	—
CS-600	—	—	◎
CS-700	◎	◎	◎

- CS-500 は、離れて暮らす家族の見守り用
- CS-600,CS-700 は、複数機器を使う施設用
- CS-600 は、入居者に負担の少ないシンプルなサービス向け
- CS-700 は、連絡・外出ボタンによる双方向のきめ細かいサービス向け

隣に住む介護が必要な父の見守り 導入例2

Bさんは、隣に一人で住むお父さん（85才）を介護しています。お父さんは、高血圧で心臓に不安があることに加え、腰痛のため、ある程度のことは自分でできるのですが、朝起きて身支度を整えたりするときにはBさんの介護が必要な場合があります。Bさんが行けないと、ベッドで過ごして、だんだん、ベッドでテレビを見ている時間が長くなってきていました。Bさんは、これをなんとかしなければと考え、「お部屋の見張り番」を導入することにしました。

機器本体はベッドの枕元に設置しました。それによってお父さんがいつ起きたかが把握できるようになり、生活リズムについての的確にアドバイスできるようになりました。また、お父さんもどうしても一人では出来ないことがあると、連絡ボタンを押すことによってBさんが行って助けてあげられるので、喜んでくれています。そういった時に、いちいち電話を探したり、慣れ無い操作をしなくて済むので、お父さんにとって随分有難いことのようにでした。また、心臓の不安については、日中の活動未検知で早期に確認できることや、お父さんが連絡ボタンを押すと、Bさんのスマホに電話音声でボタンが押されたことの連絡が入るのは、安心できる仕組みだと思いました。



駆け付けサービス等のツール 導入例4

高齢者向け駆け付け見守りサービスや24時間電話対応サービスを検討されている事業者の方にとって通報システムと通信インフラは最大の課題です。そのために全体のコストが上がってしまって競争力を失うことは是非とも避けたいものです。また、コールボタンはもちろんですが、活動に異常があることをどれだけ早期にかつ正確に把握できるかがサービスの差別化のポイントとなります。これらの全てのご要望にお応えするのが、「お部屋の見張り番」です。

通信インフラは、今もっとも普及していて価格的にも優位性のあるWiFi経由のインターネット接続です。高齢者の場合には、WiFiの無いケースも少なくありませんが、モバイルルータ+データ専用SIMで安価かつ簡単に環境を構築できます。また、クラウドを使った高機能見守りサービスでは、朝起きてこないことや、曜日毎の活動パターンとの時間単位での差の検出や連続した不活動時間の検出まで、見守られる方のプライバシーに配慮しながら的確な把握が可能です。

エアコンの操作

スマホの操作はとてもシンプル
暖房 20、23、26度のONとOFF
冷房 22、25、28度のONとOFF
メーカー選択や学習等の特別な操作なしにすぐに使えます。

スマホへのレポート

	連絡ボタン	温度超過	外出中活動検知	活動未検知	その他
電話音声	△	△	△	△	
メール	○	○	○	○	
Web表示	◎	◎	◎	◎	◎

△：個別選択可 ○：アドレス登録で全てに適用 ◎：全てに適用
但し、◎は各レポートの設定値を最大値にするとレポートされません。

- 連絡ボタン 機器の赤色の連絡ボタンが押された場合
- 温度超過 センサーの温度が予め設定した温度の上下限を超えた場合
- 外出中活動検知 青色の外出設定ボタンが押されている時

重要なお説明

- 当社はどのような原因であっても、スマホに適切なレポートが入らなかったために生じた損害等について一切の責任を負うことはできません。
- IoTセンサーはレンタルとなります。
 - ・解約時には、必ず返送をお願いします。
 - ・故障の場合は代替品との交換になります。
- IoTセンサーはインターネットに繋がるWiFiが必要です。

IoTセンサー仕様

電源 電圧	AC 電源アダプタ 5V 2.0A
消費電力	最大 2W
温湿度環境	0°～40°C 20%～80%（結露なきこと）
材質	ABS ポリカーボネイト
外形寸法質量	80x120x30mm（突起部除く）

サービス約款

- 第1条（総則）
- お客様（以下「甲」）に株式会社エスト（以下「乙」）は、この約款の規定に基づき「お部屋の見張り番」CS-500のサービス（以下「本サービス」）と機器（以下「本機器」）のレンタルを提供致します。
 - 本サービスが開始された時点で、甲はこの約款に同意したものと見做します。
 - この約款は変更することがあります。この場合には、料金その他の提供条件は、変更後の約款によります。
- 第2条（本サービス、本機のレンタルの内容）
- 本サービスは、乙がレンタルにて提供する本機をインターネットに接続することにより、本機のセンサーの情報をクラウドに送信し、この情報を元に、乙は、Webにてレポートを提供するための、データベース、ソフトウェアの利用を甲に可能にすることによって構成されます。
- 第3条（本サービス、本機のレンタルの契約期間）
- 契約期間は1年とし、サービス終了日までに、甲からの解約の通知と本機の返却の無い限り、継続するものとします。
 - 契約の開始時期は、甲がサービス利用登録をした日とします。
- 第4条（料金）
- 別途定める年間利用料と初期費用を甲は、申し込み時に前払いで支払うものとします。
 - 契約更新に際して、乙は、1ヶ月前に甲に通知し、甲は、更新日までに、前払いで支払うものとします。
 - 音声通知は月3回までは無料。4回以上は有料となります。
- 第5条（担保責任）
- 乙は甲に対し、本機が本サービスを実現するために機能することを担保し、通常の使用状態で故障した場合は、無償で交換致します。ただし、返送のための運賃は甲の負担とします。
 - 乙は甲に対して、本サービスが、自然災害等の不可抗力や意図的な妨害行為等以外の理由で提供出来なくなった場合、1時間以上のサービス停止で1日分、1日以上のサービス停止で1ヶ月分を契約の終了期間を延長することによって補償致します。なお、前項の機器の故障による交換期間は除きます。
 - 乙は、本サービスの提供による結果によって発生する如何なる損害についても一切の責任を負いません。
 - 甲は、本機を善良な管理者の注意をもって使用中保管し、本サービス以外の用途に使用しないものとします。本機が、甲の過失によって損傷した場合、返却が不可能になった場合

動作確認メーカー
パナソニック（ナショナル）、三菱電気（霧ヶ峰）、ダイキン、東芝、日立、シャープ、富士通、サンヨー
※最新の情報はホームページでご確認下さい。
※上記メーカーの全てのエアコンの動作を保証するものではありません。

に、活動センサーが検知した場合（外出設定ボタンはスマホからもコントロールできます）
 活動未検知 連続して一定時間活動が検知できない場合
 その他
・通常のく起きる・寝る・外出する・帰宅する>時間との差が設定値を超えた場合
・日中の活動未検知時間が設定値を超えた場合
・1日24時間の内、活動している時間帯のパターンが通常と異なる場合が設定値を超えた場合
・外出しなかった引きこもり日数が設定値を超えた場合
電話音声連絡は3回/月まで無料です。4回以上は有料となります。電話音声連絡をするかどうかは、個別に選択可能です。メールアドレスは3箇所まで登録できます。

- スマホからのエアコン操作は、全てのエアコンでの動作を保証するものではありません。
 - スマホへの電話連絡はクラウドからの合成音声です。
 - 料金は代理店にご確認下さい。
- 上記は、このサービスをご利用頂くにあたってのポイントのご説明です。概略ですので、詳細はサービス約款、取扱説明書でご確認下さい。

質量	145g
センサー	活動センサー（焦電型赤外線）
	明るさセンサー（CdS）
	温湿度センサー（誤差 温度±3°C 湿度±10%）
WiFi	IEEE 802.11.b/g/n WPA/WPA2 WEP/TKIP/AES

規定の料金を乙に支払うものとします。
第6条（個人情報保護）
1. 乙は、善良な管理者の注意をもってサーバーの個人情報の保護に万全を期します。
2. 乙は、本サービスに関連して取得した個人情報を本サービスの維持管理、アフターサービス以外の目的には使用しません。

お問い合わせ

製品の詳しい内容は、ホームページでご確認いただけます。
<http://www.esuto.co.jp/>
ご質問がございましたら、下記まで、お気軽にお問い合わせ下さい。
info@esuto.co.jp

代理店	
製造元	〒432-8061 浜松市西区入野町20027-6 TEL 053-440-7708

このパンフレットに記載された仕様、その他の内容は、諸般の事情により、変更されることがあります。
株式会社 **エスト**